

ICTを活用した教育学習の振興に関する事業

とりまとめ

「フューチャースクール推進事業等(総務省所管事業)」

フューチャースクール推進事業、先導的教育実証事業については、少ない予算でより効果を上げるという発想に欠けており、事業の目的、ビジョンが明確とは言い難い。また、事業の効果検証も十分とは言い難く、事業効果がほとんど上がっていない状況にある。

そもそも、教育のICT化の全国展開に向けた、具体的で実行可能な工程・期間が示されていない。コスト抑制に関する成果指標を設定し、費用対効果や全体像、技術環境の変化への対応など、国民にもわかりやすく、理解される工程表を示すべきではないか。

今後については、「クラウド」ということで何でもプロジェクトを起こすのではなく、また、実証数も絞り込むなど、総務省は裏方に徹するべきではないか。

「学びのイノベーション事業等(文部科学省所管事業)」

学びのイノベーション事業、情報通信技術を活用した新たな学び推進事業については、少ない予算でより効果を上げるという発想に欠けており、事業の目的、ビジョンが明確とは言い難い。また、事業の効果検証も十分とは言い難く、事業効果がほと

行政改革推進会議「秋のレビュー」

んど上がっていない状況にあることから、事業を絞り込んで行うべきではないか。

そもそも、教育のICT化の全国展開に向け、教育効果や教師のICT活用指導力の向上、効果的な教材開発等に関する具体的で実行可能な工程・期間が示されていない。ICTにより教育がどう変化するのか、課題をどのような方法で解決していくのかなど、普及や教育内容の改革に向けた具体的なビジョンを策定するとともに、その効果を測る成果指標を設定すべきではないか。これらについて、初等中等教育局も中心となって進めていくことを検討すべきではないか。

論点についての評価

「フューチャースクール推進事業等(総務省所管事業)」

論点1 事業の目的とビジョン(展望)は明確か

明確 0名

明確とは言い難い 4名

論点2 事業の効果検証は十分に行われているか

十分 0名

十分とは言い難い 4名

その他 0名

論点3 事業目的に照らして効果を上げているか

効果を上げている 0名

一部効果が出ていない 0名

ほとんど効果が上がっていない 3名

その他 1名

行政改革推進会議「秋のレビュー」

[● コスト抑制がどれほどなのか効果が不明。]

論点4 教育のICT化の工程は現場の実態を踏まえた明確なものとなっているか

明確 0名

明確とは言い難い 4名

その他 0名

「学びのイノベーション事業等(文部科学省所管事業)」

論点1 事業の目的とビジョン(展望)は明確か

明確 0名

明確とは言い難い 4名

論点2 事業の効果検証は十分に行われているか

十分 0名

十分とは言い難い 4名

その他 0名

論点3 事業目的に照らして効果を上げているか

効果を上げている 0名

一部効果が出ていない 0名

ほとんど効果が上がっていない 3名

その他 1名

[● ICTによる教育効果が成果指標になく、効果が不明である。]

論点4 教育のICT化の工程は現場の実態を踏まえた明確なものとなっているか

明確 0名

明確とは言い難い 4名

その他 0名

評価者コメント(評価シートに記載されたコメント)

<フューチャースクール推進事業等(総務省所管事業)>

- 少ない予算でよりよい効果を上げるという発想に欠ける。
- 医療のクラウド、教育のクラウドなど「クラウド」とつけて、何個もプロジェクトを起こすのは無駄。一つのプロジェクトで結果を出せば、他に利用可能である。
- 通信事業者を説得して貧困家庭の児童にネット環境を提供するなど、総務省は裏方に徹するべき。
- 総務省としてはICT環境による教育が行えるように、コスト抑制がいかにはかられたかを成果指標としてかかげるべきではないか。
- 事業を絞り込んで行うべき。
- 全国への普及までの全体像が(期間も含め)明確でない。現在までの実施事業での効果検証が不十分。
- 技術環境の変化に対し、どのように対応するのか見えにくい。

<学びのイノベーション事業等(文部科学省所管事業)>

- 数年先の本格導入に向けて、戦略とシナリオを立てるべき。学習指導要領の改訂を目標に初等中等教育局が責任を持って実施すべきである。
- 全国への普及までの全体像が(期間も含め)明確でない。現在までの実施事業での効果検証が不十分。実証校モデルから普及について、何が課題であり、その解決のための政策手段を明確にすべき。
- 教育内容、方法へのICT利用の基本的考え方のビジョンを検討すべき。
- 少ない予算でよりよい効果を上げるという発想に欠ける。
- 文科省としては、ICTによる教育効果をはっきり検証してゆくべき。成果指標として示すべき。
- 事業を絞り込んで行うべき。